

## 社内のクライアントからサーバーまでを管理

導入製品



### PROFILE

企業名 サイバー・コミュニケーションズ情報システム部  
所在地 東京都港区東新橋2-14-1 コモディオ汐留  
ホームページ <http://www.cci.co.jp/>

電通グループの国内最大手のメディアレップとして、インターネットの広告枠の販売代行のみならず、インターネット上のあらゆるメディアをサポートするため、広告を効果的に配信する業務、各種データを分析し改善提案を行う業務、ソーシャルメディアやスマートデバイス向け広告業務、サイトの価値向上を図る業務などを通し、あらゆるサービスを提供。

### 【導入までの経緯】生体認証でのセキュリティ強化をいち早く導入

元々ID(社員番号)とパスワードで端末やサーバーの管理をしていました。しかし、業務上、外出先から社内の同僚に仕事を頼む場合などに、パスワード管理が曖昧になるケースが散見されていたことから、セキュリティ強化のためにDDS社製品のUBFを導入したのが生体認証を利用するきっかけでした。また、電通グループとして情報セキュリティマネジメントシステムの

国際規格ISO/IEC 17799(現ISO/IEC 27002)を導入することになり、より厳しいものを導入しようということで生体認証を採用しました。これが2005年です。その後、2011年にOSをwindows7機に更新するのに合わせて、EVE FAを導入しました。1人1台のPCが全社員に割り当てられています。その数はおよそ800台です。



### 【導入の経過】指紋データの移行もスムーズに

更新作業においては、UBFで登録したデータもスムーズに移行出来ました。大変な作業になるかとも思いましたが、マニュアルを参照するなど、我々だけで対応する事が出来ました。UBFで使用していた指紋データは、コンバーターを介してEVE FA用のデータに変えるのですが、コマンド入力して翌朝には完了していました。PCの更新作業は順次、XPのサポートが終わる来年春まで続きますが、サーバーを2本立てることによって指紋データは1つで事足りています。大きな導入トラブルはありませんでしたが、強いて言えば、ソフトのインストールの順番の問題でログイン画面が消えるという事例がありましたが、DDSから素早く修正版で対応してもらいました。導入は2011年8月くらいから始まり、稼働したのは同年11月でした。



### 【導入後の変化】管理がさらに容易に。認証もストレスなく移行

FAになって管理者画面が統一されたので便利になりました。社員によって使うソフトが違いますので、個別にそれを指紋認証で許可する設定を登録するときに、UBFは別のソフトを立ち上げてチェックを入れなければなりませんでした。FAは1つの画面で作業ができるようになりましたので、楽になりました。管理もやすくなりましたね。

社員もUBFからEVE FAに変わって手続きが変わったことによる戸惑いも感じていません。XPから7への戸惑いのほうが大きいのではないのでしょうか(笑) 認証手続きの変更は気にしたこともないのではと思います。ソフトは更新しましたが、ハードはUBFのまま使えるのもコスト面の上でありがたいです。



### 【今後の展望】シンクライアント、クラウド系への対応も検討

今後はシンクライアントとクラウド系を生体認証対応にしていきたいですね。全社で同じものをというのであれば簡単に対応できそうですが、人によって使うものが違いますので、それをいかに克服していくかが課題です。

